



鴨居中だより

自分をみがき
自分を生かす

令和3年(2021年)6月29日(火)発行 No.3
横須賀市立鴨居中学校長 山本 洋司

— 自立・共生・貢献 —

新学習指導要領に準拠した学習および評価活動がすすめられています。

中学校では、今年度からH29年に発出された新学習指導要領による学習活動が進められています。(小学校は昨年度より)大きく変化するのは評価の方法、評価内容です。

すべての小中学校の評価が、いわゆる「相対評価」(集団内の位置づけによる評価)から「絶対評価」(一人一人の学習の状況の評価)に変わってから19年が経ちます。すっかり教育現場には定着した評価方法ですが、今年から、また大きく変わろうとしています。

これまでは、教科によって異なっていた評価項目(通知表のA・A°・Bなどで表記されているもの)が、すべての教科で同内容で3つの観点に統一されます。

- ①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体的に学習に取り組む態度

神奈川方式の評定(1~5の成績)の出し方は、これら3観点(A°~C)を点数化し、合計点で評定を算出します。

評価内容や評価に使用する資料は各教科により異なります。①~③それぞれの評価を、どの資料から、あるいは授業中のどの場面で見取っているのかは各教科で明らかになっていますから、成績が思うように伸びていない人、さらに伸ばしたい人などは、直接教科担任の先生や教科面談等において、是非質問してみると良いでしょう。
※新しい評価に係わる市作成のリーフレットは昨年度配布しています。



前期中間試験の様子
(記事とは関係ありません)

生徒一人1台端末を利用した授業がスタート

6月4日(金)1~3校時、3時間連続で実施した第1回目のクロームブック設定とルール確認、情報モラル学習を経て、端末を利用した授業が始まりました。



6/4総合にて「ルールの確認」

まだ全教科で、という訳にはいきませんが、職員の研修を進めながら、今年度の中で、どの場面でどのように利用していくのが学力向上や授業改善に有効かを確認しながら進めていきます。

教科によっては、既に端末の機能を生かした授業実践が始まっています。今回は1学年の三浦先生の授業をクローズアップしてみます。

＜三浦教諭のクロームブックを使った社会科授業＞ ※3単位時間で実施

①分野は地理の「アジア州」。各グループで学習したい内容を自由に決め、テーマ設定。

②調べ学習では、クロームブックのほか、教科書や資料集など使いたいものを自由に選択します。

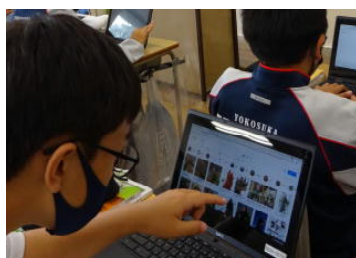
③調べたことは、ミライシードというアプリの「オクリンク」という機能を使って、画像を交えて資料を作成し、先生へデータを「提出」します。

④学習した内容は、グループ内で発表して意見共有とお互いにアドバイスをし合った後、さらに修正を加えて提出としました。

このように、一人1台の端末があることで、調べ学習が容易となり、まとめた内容をグループや教室で共有することが可能になります。

＜クロームブックを使った社会科授業の感想＞ 1年3組の感想から抜粋

- ・「私は班の皆と協力して調べ、まとめたことによって、団結や信頼関係が高まったと思いました。クロームブックで調べ物をした事で、ほぼ正確な内容を見つけ、知ることはできるが、存在が近くなりすぎて、他の資料を使って調べる気持ちが少なくなってしまうので、使いすぎはダメと思いました。
- ・私は機械音痴なので難しかったけれど、調べる「幅」が広がったりして、今回はアジア州について色々知ることができて良かったです。それと共に、ローマ字入力をするのでローマ字の練習や英語力にもつながるかと思いました。新しい形式で、最初は少し不安だったけれど、幅広く学べたので「得したな」と思いました。
＜裏面に続きます＞



2年 二本木 望来さん 水泳で全国大会出場決定

6月26・27日に行われた水泳全国・関東予選会（横浜国際プール）において、本校2年2組の二本木望来（にほんぎ みらい）さんが200m背泳ぎ、および100m背泳ぎにおいて、共に県で2位、全国の標準記録を突破して全国大会出場を決めました。おめでとうございます。

全国大会は8月17〜19日に千葉県習志野市にある国際水泳競技場にて行われます。



「今回は全国中学校水泳競技大会の標準記録を切り、200m背・100m背の2種目に出させて頂くことになり、たくさんの方々に応援の言葉をいただいたり、大変「力」になりました。ありがとうございます。

本番では今回07秒で負けた悔しさをバネにし、より良い順位を目指し、日々の練習に取り組みますので、応援の程よろしくお願ひ致します。」

☆二本木さんよりコメント

- 面白かったです。調べ物が楽になりました。ただ、ノート消費率は変わりませんでした。タイピングが速くなるかと思いましたが、まだ変わりません。位置を覚えようと思いましたが、まだ何も変わりません。
- クロームブックを使って調べ学習をしたことは、面白かったです。調べ物をするのが楽しかったです。一方、同じ事を調べているのに、数多くの情報があつたので、それをまとめるのがすごく難しかったです。編集作業は楽に思いました。
- クロームブックにまとめるだけだと、テスト勉強に困ると感じた。クロームブックで調べてノートにまとめ、提出の方がいいと思った。また、まとめ作業中に表を取り込むのが難しかった。
- パソコンを使った授業は楽しいと、正直に思いました。今までは資料集等でしか調べることが出来なくて大変だったけど、パソコンを使い始めて、様々なことを調べることができたからパソコンの授業は良いな、と感じました。

○パソコンを使うと楽しいし、調べる速度や幅が広がる長所は認めつつも、ページによっては異なる記載がある事、また、パソコン上のまとめだけだと、後で見直したり勉強する際に、難がある。そんな意見をいただきました。

良い行いをした人がいます

素敵な行動に、それを見ていた見守り隊の方々から、「素晴らしい」「感心した」の声をいただきました。

6月初めの事だそうです。その日は「容器・包装・プラごみ」の収集の日。登校途中の時間。8時頃でしょうか。カラスによって、ゴミが散らかっている場所がありました。通学途中の鴨居中のジャージを着た男子生徒が、その様子に気がつきました。はじめは、どうしようかと散乱したゴミのあたりを行ったり来たりしていたそうですが、近所の方からゴミ袋をいただいて、片付けてくれたそうです。

通勤・通学の忙しい時間ですから、皆さん素通りするしかない訳ですが、その生徒は登校時間に間に合うと判断して、自分の意思で片付けてくれたわけです。

右のイラストでは道具を使っていますが、「素手で」片付けてくれたそうですよ。見守り隊の方々から、「学校に着いたらすぐに手を洗うんだよ」と声をかけてくれたそうです。心温まる話を見守り隊の方から伺って、大変うれしい気持ちになりました。



ボランティア全体会を実施

21名ものボランティアさんに登録をいただきました。ありがとうございます。全体会を6月24日(木)に行い、年間の活動計画を確認。

昨年は感染症の影響で全く活動できなかった本校のボランティア活動ですが、今年度は、何とかスタートする事ができました。お子さんが中学校を卒業後も、この活動に参加してくれている方4名も含めて、21名もの登録をいただきました。感謝の気持ちで一杯です。

全体会の中で図書、学習見守り、ファームそれぞれのボランティア活動の計画を立てました。

校長山本も、植物の世話をするのが大好きなので、今年は、「卒業式を花で飾ろう大作戦」と称して、ファームボラさんと一緒に、9月頃より「種から」植物を育て、3月の卒業式の体育館周りや、3年の教室をお花で飾りたい、と考えています。



感染症の影響により中止や内容の変更のある取り組み

新型コロナウイルスの影響は今年度も大きいです。感染症対策を施しながらの取り組みに。

- この紙面にて本校の2大行事、その他について触れさせていただきます。
- 水泳実習 既に体育科からのお知らせをさせてもらっています。昨年度に引き続き今年度も中止です。
 - 体育祭 競技種目の多少の変更を行いながら、昨年同様、接触が避けられない競技を外して、感染症対策を施しながら実施。来賓の方々の参観はありません。ご家庭の参観は「各家庭1名。小さいお子様が家に残ってしまう場合は、同伴可。夏休み明けに詳細の「保護者案内」を配布します。
 - 文化祭 残念ですが、今年度も合唱は不可能と判断します。学級や学年の団結・絆づくりの目的に合う、別の形の取り組みを考えていきます。